



アンテナ・伝播研究専門委員会からのお知らせ

No. 38 / 2009年9月

「アンテナ・伝播研究専門委員会からのお知らせ」第38号をお届けします。

今回は、アンテナ・伝播における設計・解析手法ワークショップ(第38回)、ソサエティ大会におけるAP研一般セッションとシンポジウム、アンテナ歴史委員会の特別講演会開催(10月研究会実施)及びAP研の海外開催についてのお知らせです。

【1】アンテナ・伝播における設計・解析手法ワークショップ(第38回)開催案内

第38回ワークショップでは、【アンテナ応用のためのメタマテリアルの基礎】の開催を企画しています。メタマテリアル技術はアンテナ・マイクロ波・EMCなど広い分野での応用が期待されています。本講義では、アンテナへの応用を目的に、メタマテリアル技術の基本的考え方を習得できることを目指しております。初級コースの位置づけとしており、主な受講対象は、大学の学部生と大学院生、およびアンテナの研究開発に携わる企業の技術者です。ご興味のある方はぜひご出席ください。

記

- ◆アンテナ応用のためのメタマテリアルの基礎(WS-38)
- ◆講師：榊原久二男(名古屋工業大学)
- ◆日時：2009年11月30日(月) 9:30~17:00
- ◆会場：東京工業大学大岡山キャンパス 西9号館デジタル多目的ホール
- ◆受講申込：申し込みの詳細は、AP研ホームページおよび会誌9月号会告に掲載されています。
(申し込み受付は、2009年9月24日(木)~10月16日(金).)
- ◆問合せ先：アンテナ・伝播における設計・解析手法ワークショップ 第38回実行委員会(委員長 堀 俊和(福井大学))
総務幹事 山口 良(NTTドコモ) E-mail: yama_ry@m.ieice.org TEL: 046-840-3540

【2】ソサエティ大会におけるAP研一般セッションとシンポジウム

9月15日(火)~18日(金)に新潟大学で2009年ソサイエティ大会が開催されます。先日、プログラム編成委員会がありました。A分野は53件、B分野は115件、C分野は42件、シンポジウムが11件で、全部で221件ものAP研関連分野の投稿がありました。この件数は、昨年のソサイエティ大会の203件よりも多く、昨年に続き、本大会に参加するすべての研究会の中で最多となりました。

今回のシンポジウムセッションは「メタマテリアルアンテナ」を取り上げております。メタマテリアルは、伝送線路内を伝わる電磁波の伝搬定数を制御可能であるという興味深い特性を有するため、各方面で脚光を浴びており、その現象確認のための研究が多くなされてきました。その一方で実用化が期待され、様々な応用への検討が進められています。アンテナはメタマテリアル応用の有力な候補の一つであり、アンテナの小形化や指向性の設計自由度が向上するといった、アンテナの普遍的な課題が解決できることが期待されている夢の研究テーマです。しかし、実用化においては、

損失が大きいことや、動作周波数帯域幅が狭いことなど、課題も指摘されており、その動向には目が離せません。ソサイエティ大会では、初日(9/15)朝一番のFSS, EBG関連の一般セッションに続いて、2番目のセッションからその日の夕方、学会の終了時間まで、本シンポジウムが開催されます。皆様、どうぞお越し頂き、活発な議論をお願いいたします。

■シンポジウムセッション：メタマテリアルアンテナ

■オーガナイザ：榊原久二男（名工大）

■日時：9月15日（火）10：30 - 16：50

【3】アンテナの歴史委員会の特別講演会開催（10月研究会実施）

AP研アンテナの歴史委員会（委員長：牧野 滋）は、日本におけるアンテナに関する貴重な資料をデータベース化し、その資料を有効活用することを目的に2000年より活動を行っています。本年度は、10月のAP研（静岡大）で、前委員長の東北学院大学教授 塩川孝泰先生による特別講演を企画しました。講演会の趣旨は「次世代を担う技術者の教育・啓蒙を目的に、歴史的アンテナについて、ブレイクスルーとなったアイデアや技術などを織り交ぜて講演をして頂く」ということで、塩川先生に「無線雑感」という演題で、長年に経験したアンテナの研究で感じたことや、今後の研究の展望、及びアンテナの歴史委員会委員長を務めた時代の思い出などについて話して頂く予定です。ご期待下さい。

最後に、アンテナ資料のご登録のお願いです。どなたでも、アンテナ資料の登録・閲覧が可能です。資料をお持ちの方は是非登録してください。AP研のホームページ

<http://www.ieice.org/cs/ap/jpn/> から「歴史委員会ホームページ」にアクセスしてください。

【4】南京でのAP研開催

AP研では、2010年5月の第一種研究会を海外（南京）で開催します。詳細な日程と会場はまだ決まっていますが、今後関連の情報をAP研のホームページとAP-NETから配信します。多くの方のご参加を期待しています。

【5】AP研副委員長の戯言

7月のAP研は北海道小樽市で開催され、私も初日だけですが参加しました。韓国からの参加、衛星通信研との併催で、3日間の日程でした。私は初日の夜に帰ってしまったので参加できませんでしたが、3日間とも夜の予定はびっしりで、出席された方はお疲れ様でした。さて、小樽駅のコンビニで聞いたお客のおばあちゃんと小樽美人との会話。「〇〇、今日はないの？」「あら～、いつものとこになかったかい。」。マニュアルとは縁のない会話が新鮮で、北海道人の暖かさを感じました。

〈問い合わせ先〉

アンテナ・伝播研究専門委員会副委員長 正源和義(NHK)

E-mail : ap_ac-chair@mail.ieice.org

AP-NET : AP研の最新情報を毎月メールにてお届けします！！登録はAP研HPにて

AP研HP : <http://www.ieice.org/cs/ap/jpn/>

